

2023年度事業報告

北越地域医療人養成センター



富山大学
UNIVERSITY OF TOYAMA



真の強さを学ぶ。
新潟大学
NIIGATA UNIVERSITY

臨床医学と社会医学を駆使して地域を守る医療人の養成

コロナ感染症の拡大による医療体制の劇的な変化は、病める個人へのアプローチを中心とする臨床医学的能力に加えて、地域によって異なる保健・医療ニーズとリソースのアンバランスを理解し、行政も含めた多職種協働によってそれらの解決を図る社会医学的能力の必要性を明らかとした。未来の安全環境の保持、健康維持増進のためには必須の能力であり、その獲得には地域課題を実感でき、主体的に関わることができる医療フィールドの設定が重要である。本事業では、**地域医療構想重点支援区域である新潟県上越地域**をフィールドとして、感染症・社会医学、救急・災害医療など特色ある医学教育を基盤に地域で活躍する総合的な診療能力を有する医師育成に取り組んでいる高山大学、新潟大学が連携して「臨床医学と社会医学を駆使して地域を守る医療人」を養成する。この**広域医療圏の医療課題を解決する人材養成モデル**を全国に発信し、日本の医療の質の向上につなげる。

入口戦略

地域を守ることに関心を持つ高校生の増加

- 教育委員会と連携
- 高校訪問
- 模擬講義
- インターンシップ



「広域医療圏の課題を解決する医療人」
全医学生が修得する**4コンピテンシー**

- 1 地域医療プロフェッショナリズム**
多職種協働
地域を守るマインド
- 2 臨床医学的能力**
総合診療・救急・感染症
- 3 社会医学的能力**
地域診断
ヒューマンスキル
- 4 ICT活用能力**
オンライン会議
遠隔診療・DX

新潟大学

ノウハウ

- 地域枠学生33名/年受け入れと人材養成実績
- 多職種協働実習
- 救急医学で、ドクターヘリ情報のリアルタイム配信システムの学習
- 災害医療でロジスティクス両面による人材養成プログラム
- 総合的な診療能力を有する医師養成
- 社会医学でマネジメントなどのノンテクニカルスキル学習

県内に多くの地域医療実習フィールドを整備

二大学合同

卒前から卒業までのシームレスな一貫教育
研修医も参画一屋根互教育
診療参加型実習
合同勉強会
指導医による教員懇談会

医学生対象サマースクール
(地域医療構想の重点支援区域の
新潟県上越地域、など)

教育戦略

- ▶ 全医学生対象の**エッセンシャルコース**
- ▶ 地域枠学生対象の**アドバンスドコース**
(地域医療構想の重点支援区域で統合型教育など)

富山大学

ノウハウ

- 地域で不足する特定診療科（総合診療、救急医学、等）10名を含む35名/年の地域枠学生の受け入れと人材養成実績
- 総合診療で住民参加型地域医療（南砺市モデル）構築
- 感染症で各種検査法・感染制御法教育など人材養成
- 社会医学でビッグデータ分析や地理情報システムによる地域診断と施策立案

県内に多くの地域医療実習フィールドを整備

北越地域医療人養成センターによる支援

- 広域ネットワーク構築
- シミュレーション教育
- オンラインのリアルタイム討論
- 自治体・医師会・臨床実習病院との連携
- 学修管理システムによるオンデマンド教育
- PDCAサイクルによる教学マネジメント

出口戦略

継続性・再現性・循環性のある
地域を守る医療人養成モデル

- 修了者による学生指導
- 実践的な教育ツールの作成
- キャリア支援と専門医取得
 - 社会医学系
 - 総合診療・救急医学・感染症
- 多職種協働の実践
- 医系技官としての活躍



入口戦略：
地域を守る医療人を
目指す中高生対策

教育戦略：
医学部入学後のカリ
キュラム改革

出口戦略：
卒業後の専門医キャ
リア支援と生涯教育
システム構築

令和5年度実施計画

前年度からの継続実施

- ④ 9月 両大学全教員・学外指導者を対象とした教員懇談会、コンテンツ管理技術やIT技術に関するFDを実施
- ⑤ 9月 オンデマンド教材の作成開始、ヒューマンスキル教育・地域診断・遠隔診療実習の準備等
- ⑥ 9月 シミュレーション機器・消耗品類の購入
- ⑦ 11月 高校訪問・模擬授業・インターンシップ等の実施（地域医療に関心のある高校生対象）
- ⑧ 11月 市民公開講座の実施（取組予定を期待される教育成果を市民と共有）
- ⑨ 11月 地域医療実習病院、カリキュラム委員会等から自己評価の実施と改善
- ⑩ 2月 達成目標や評価指標による総括と活動報告書の発刊

今年度実施計画

- ⑪ 8月 両大学の教職員・地域枠学生合同によるサマースクールの実施
- ⑫ 通年 地域行政実習や救急業務実習、オンデマンド教育等の実施
- ⑬ 通年 地域医療実習（総合診療や感染症を含む）や多職種協働実習、海外地域医療実習等の実施や新規開拓
- ⑭ 通年 学会発表・学会シンポジウム・論文公表による成果発表
- ⑮ 通年 オープンコンテンツ化による利用料徴収や自己財源による内在化促進

北越地域医療人養成センター設立

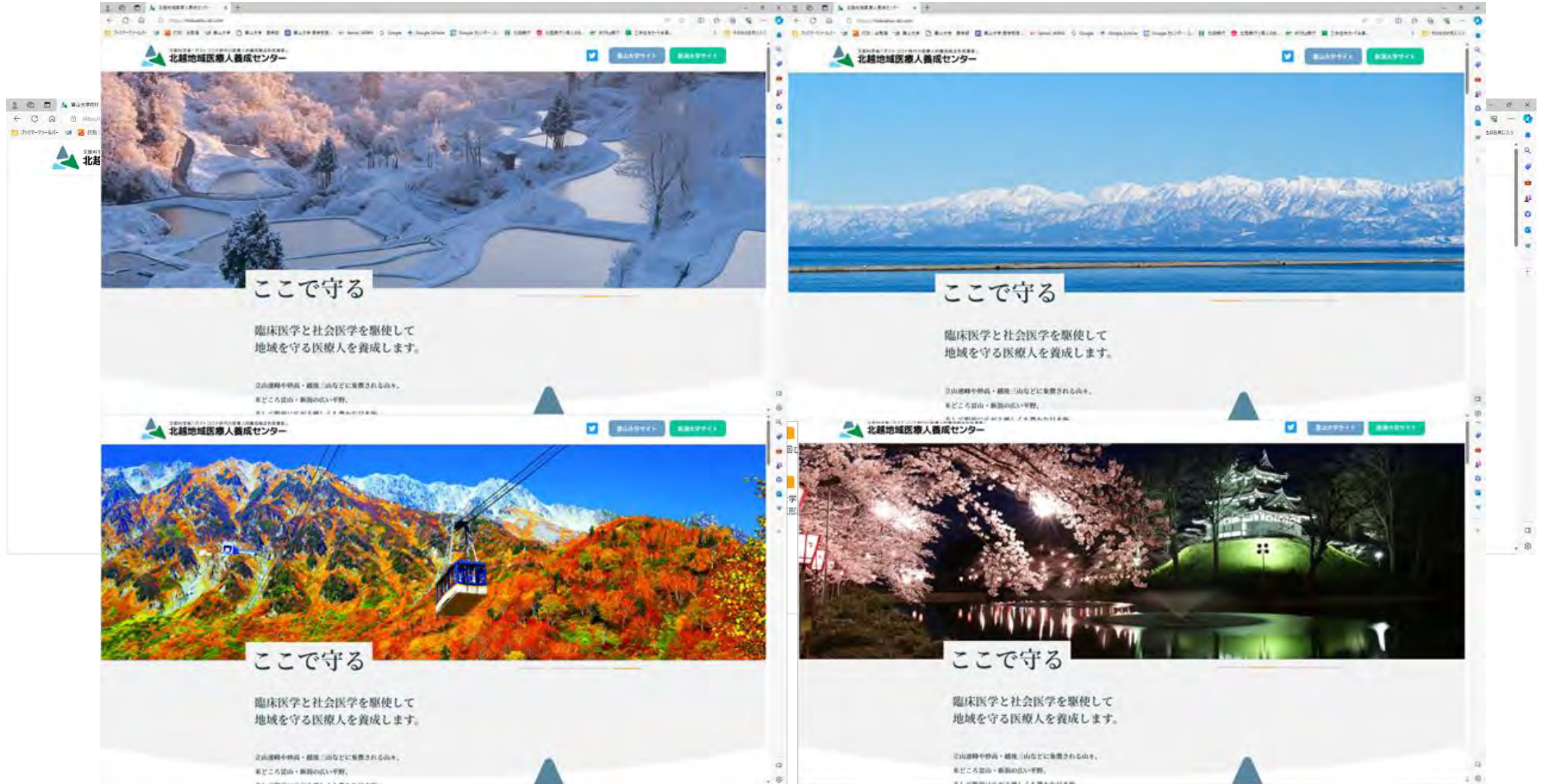
Mission

- 事業の運営
 - 定例ミーティング（今年度（4～12月）13回開催）
 - 1回/年のシンポジウム開催（今年度は3/30開催予定）
 - 事業広報
 - 上越地区を中心とした地域医療サポートイベントの共同計画と実施
 - 富山新潟の小中高校生へのアプローチ（次世代育成）
 - 両大学の学生への共同カリキュラムの開発と提供（地域志向性向上への寄与）
 - 卒業後のキャリア支援（地域で続けられる環境づくり）
 - それぞれの独自活動の共有と参加
- 事業終了後の継続と事業以外の協働の模索

Management Member

- 事業責任者：関根道和
- 副責任者：染矢俊幸
- 実務メンバー
高村昭輝、森永芳智、峯村正実、山本善裕、近藤 諭、永井 梓、藤井厚子（富山大学）
高橋 昌、上村顕也、井口清太郎、中込 悠、内山かつら、松山景子、渡辺和子（新潟大学）

北越地域医療人養成センターHP開設と更新



第1回 市民公開シンポジウム開催

場所：新潟県上越市

参加人数：69名

14:05～14:20

「臨床医学と社会医学を駆使して地域を守る医療人の養成（仮題）」

- ・ 関根 道和 富山大学医学部長

14:20～14:50

基調講演「地域医療人として本事業に寄せる期待（仮題）」

- ・ 籠島 充 上越総合病院病院長・教育研修センター長
- ・ 山岸 文範 糸魚川総合病院病院長

14:50～15:00 【休憩・ステージ設営】

15:00～15:40

シンポジウム「地域医療人材育成にわれわれが地域の何ができるのか？— これからの10, 20年—（仮題）」

司 会

高橋 昌 新潟大学医歯学総合研究科 特任教授

高村 昭輝 富山大学学術研究部医学系 教授

シンポジスト（予定）

- ・ 籠島 充 上越総合病院病院長・教育研修センター長
- ・ 山岸 文範 糸魚川総合病院病院長
- ・ 小林 元 上越市福祉部部長
- ・ 松本 晴樹 新潟県福祉保健部長
- ・ 富山, 新潟大学 医学部医学科学生 等

15:40～15:50

- ・ 染矢 俊幸 新潟大学医学部長（副事業責任者）

15:50～16:00 【休憩・ステージ設営】

16:00～17:00 「直感しよう！感染症キーワード」

医療体験講座

i) PCR体験

ii) マスク性能体験

- ・ 森永 芳智 富山大学学術研究部医学系 教授

- ・ 宮嶋 友希 富山大学学術研究部医学系 特命助教

会場 & Zoom ビデオウェビナーハイブリッド開催

北越地域医療人養成センター

キックオフ・シンポジウム

～新しい医学教育が始まります～

富山大学と新潟大学が手を結び、臨床医学と社会医学を駆使して
この地域を守る次世代の医療人を養成します。

プログラム

- ・ 事業説明
- ・ 本事業の目指す将来
- ・ シンポジウム

この地域の医療の将来を有識者、参加者が熟く語り合います

- ・ 高校生等を対象とした医療体験講座
- ・ PCR検査の実験/マスクの性能評価（予定）

申込方法 事前に申込が必要です。

Zoom
オンライン参加申込

こちらからお申し込みください
<https://business.form-mailer.jp/fms/c86812f5191425>

会場参加申込

こちらからお申し込みください

定員100名
※定員に達し次第募集終了

<https://business.form-mailer.jp/fms/62688b7c191410>

北越地域医療人養成センターとは

「地域と世界で活躍できる医療人を養成する」という共通のミッションを持って地域医療人材を養成してきた富山大学医学部と新潟大学医学部が、富山県から新潟県にまたがる広域ネットワークを形成して、両大学医学部の持つ教養ノウハウを共有して、地域を守る総合的な能力を持った医師を共同で養成します。

申込に関するお問い合わせ <https://hokutsu-dc.com/>

北越地域医療人養成センター-新潟分室
新潟大学医学部 内 TEL 025-227-2154
hokutsu@med.niigata-u.ac.jp



電子版 2023年12月20日 水曜日

検索欄、メニューアイコン、総合案内、購読お申し込み、お問い合わせ、ログイン

トップ ニュース 地域の話 紙面を見る お悔やみ・お誕生 イベント情報

お知らせ 写真販売価格の改定について PR まるごと上越! 1月号 インボイス関連 購読料自動引き落としのお客さまへ 注目 動物出没情報
注目 われら6年生

文字サイズ 大 中 小



天気予報 上越市 妙高市 糸魚川市

2023/8/28 教育・子育て 健康・福祉 広域

県境越え地域医療考える 新潟大・富山大医学生らに講演など 上越市

新潟、富山両大医学部が共同で設置する「北越地域医療人養成センター」は26日、上越市東雲町1の新潟労災病院で「サマースクールin上越2023」を行った。両大の医学部3年生約45人のほか、立場や年齢もさまざまな地域住民11人が参加した。

地域医療構想の重点支援区域である上越地域でフィールドワークを行い、両大の医学部生に、将来どのように地域貢献できるかを考えてもらう目的。

プログラムは講演とグループワークで構成。事業責任者である富山大の関根道和医学部長が事業概要を説明した後、新潟労災病院の傳田博司院長があいさつ。「病院は設備があっても医師がいないと機能を果たせない。地域医療をどう支えていくか、会を通じて感じ



富山大の関根道和医学部長が事業概要を説明



アクセスランキング

- 1. 市長に辞職迫る 宮越市議、異例の質問 上越市議...
- 2. 西武ライオンズ滝澤夏央選手 恩返し思い強く...
- 3. 西武・滝澤夏央選手 三郷の後輩と交流 キャッチ...
- 4. 飯野選手母校で講演 サッカー人生 後輩たちへ...

転
「ア
シ
キ
サ

新規医学生へのカリキュラム反映

富山大学

- 医療学入門：4学科混成地域介護施設実習
- 感染症領域：3学科合同感染症授業
- 社会医学領域：社会医学実習（行政）
- 総合診療領域：長期滞在型PC実習
- ICT：Generalist導入によるWeb授業コンテンツ作成と遠隔地実習学生による視聴

新潟大学

- 社会医学領域
 - 臨床実習II社会医学コース新設
 - 臨床実習II地域医療に行政コース新設
- 地域医療：
 - ICTを用いた健康相談トライアル開始
 - 長期滞在型地域医療実習の試行(4週)
- 総合診療領域：
 - 第3学年：統合臨床医学講義（医療におけるヒューマンスキルの講義）

令和5年度実施計画

前年度からの継続実施

- ④ 9月 両大学全教員・学外指導者を対象とした教員懇談会、コンテンツ管理技術やIT技術に関するFDを実施 ⇒ ○
- ⑤ 9月 オンデマンド教材の作成開始、ヒューマンスキル教育・地域診断・遠隔診療実習の準備等 ⇒ ○
- ⑥ 9月 シミュレーション機器・消耗品類の購入 ⇒ ○
- ⑦ 11月 高校訪問・模擬授業・インターンシップ等の実施（地域医療に関心のある高校生対象） ⇒ ○
- ⑧ 11月 市民公開講座の実施（取組予定を期待される教育成果を市民と共有） ⇒ ○
- ⑨ 11月 地域医療実習病院、カリキュラム委員会等から自己評価の実施と改善 ⇒ ○
- ⑩ 2月 達成目標や評価指標による総括と活動報告書の発刊

今年度実施計画

- ⑪ 8月 両大学の教職員・地域卒学生合同によるサマースクールの実施 ⇒ ○
- ⑫ 通年 地域行政実習や救急業務実習、オンデマンド教育等の実施 ⇒ 令和6年から実施
- ⑬ 通年 地域医療実習（総合診療や感染症を含む）や多職種協働実習、海外地域医療実習等の実施や新規開拓 ⇒ ○
- ⑭ 通年 学会発表・学会シンポジウム・論文公表による成果発表 ⇒ ○
- ⑮ 通年 オープンコンテンツ化による利用料徴収や自己財源による内在化促進 ⇒ 準備中

※2023年度末より救急救命士1名、理学療法士1名が特任助教として着任予定（多職種連携教育担当）

ご清聴
ありがとうございました。

富山大学 高村昭輝